



2023年5月吉日

プレスリリース

株式会社スプライン・ネットワーク

Wi-Fi セキュリティ・フルマネージド・ソリューション WISAS が PCI DSS セキュリティフォーラムに出展

株式会社スプライン・ネットワーク（本社：東京都渋谷区、代表取締役：雪野 洋一）は、同社が企画販売する Wi-Fi セキュリティ・フルマネージド・ソリューション「Wi-Fi Security Assurance Series」（以下 WISAS・・・ワイサス 特許取得済）をもって、日本カード情報セキュリティ協議会（JCDSC）が主催する PCI DSS セキュリティフォーラムに出展、同時に講演を行うことを発表いたします。

【展示会概要】

イベント名・・・PCI DSS セキュリティフォーラム

主催・・・日本カード情報セキュリティ協議会（JCDSC）

開催日・・・2023年6月21日(水) 10:00～16:40

会場・・・東京国際フォーラム（有楽町駅前）

参加費：無料（どなたでも参加可能です）

弊社講演：16:00～16:40

参加方法：日本カード情報セキュリティ協議会の HP からお申込み下さい。

URL：<https://www.jcdsc.org/news/230306.php>

【講演タイトル：加速する Wi-Fi 絡みの情報漏洩、多くが繋がる時代の脅威と対策】

右肩上がりに増加する情報漏洩事件。野良デバイス、シャドーIT、IoT デバイス、スマート家電など多くのモノが繋がる時代には、Wi-Fi の脆弱性が加速度的に増え、ネットワークへの侵入や機密情報の漏洩手段として利用される例が激増しています。本セミナーでは Wi-Fi の脆弱性や実際に起きた事件例と共に、その最適解となるフルマネージド Wi-Fi セキュリティ・ソリューション：WISAS をご紹介します。

【WISAS の概要・・・<https://wisas.jp>】

Wi-Fi 領域には侵入や情報漏洩につながる多くの脆弱性が存在します。総務省や経産省が警鐘を鳴らし、あるいは(特非)デジタル・フォレンジック研究会主催の官民連携イベント(2022年12月)では、今後特に警戒すべき脅威として Wi-Fi 領域の脅威が取り上げられ、WISAS が紹介されました。

Wi-Fi 領域のセキュリティを担保するには、例えば野良デバイス、シャドーIT、IoT/スマー

ト機器、スマホのテザリング、なりすましなどの不正行為をリアルタイムに検知し、それに対処することが重要です。WiSAS はそれらの脅威や脆弱性に対して、導入や運用の手間を極限まで廃したフルマネージドかつクラウド型の Wi-Fi セキュリティ・ソリューションです。スポットの脆弱性診断ソリューションや 24 時間 365 日無線環境を監視する WiSAS 常時監視ソリューションの 2 つがあり、目的に応じて 6 つのサービスをご用意しています。

【株式会社スプライン・ネットワークについて】

2002年1月設立。プリンティング領域において様々なソフトウェアを自社で手掛け、開発からマーケティング、販売サポートまで一貫したビジネスを展開。独自の視点で生み出したユニークな製品群は導入企業から高い評価を得ています。

2018年より、Wi-Fiネットワークの脆弱性が放置されている状況を憂い、Wi-Fi ネットワーク環境を可視化し、不正利用の防止やサイバー攻撃による情報漏洩を防止する Wi-Fi Security Assurance Series (WiSAS) の開発に全てのリソースを集中。2020年1月から発売を開始致しました。今後はさらに快適で安全なWi-Fi 環境の普及支援に集中して事業展開して参ります。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社スプライン・ネットワーク WiSAS(ワイサス)事業部
〒150-0034 東京都渋谷区代官山町 1-8 SYLA DAIKANYAMA 6 階
TEL: 03-5464-5468 FAX: 03-5464-5458
Email: wisas-sales@spline-network.co.jp